

(参考資料1)

健康リスク初期評価結果一覧(23物質)

	物質名 (CAS番号)	有害性の知見			ばく露評価		リスクの判定 ^{*3*4}	総合的な 判定 ^{*4*5}	
		ばく露	リスク評価の指標 ^{*1}	動物	影響評価指標(エンドポイント)	ばく露の媒体			予測最大ばく露量・濃度
1	アクリル酸2-ヒドロキシエチル (818-61-1)	経口	無毒性量等 ^{*2} 1.7 mg/kg/day	ラット	体重増加の抑制、腎臓の乳頭壊死及び腎症	飲料水	- μg/kg/day	MOE -	×
		吸入	無毒性量等 ^{*2} 0.049 mg/m ³	ラット	肝臓相対重量の増加、潰瘍性の角膜炎	地下水	< 0.04 μg/kg/day	MOE > 4,300	
2	アクリル酸ブチル (141-32-2)	経口	無毒性量等 ^{*2} 8.4 mg/kg/day	ラット	肝臓相対重量の増加	一般環境大気	- μg/m ³	MOE -	×
		吸入	無毒性量等 ^{*2} 1.3 mg/m ³	ラット	嗅上皮の萎縮、過形成など	室内空気	- μg/m ³	MOE -	×
3	アクリル酸メチル (96-33-3)	経口	無毒性量等 ^{*2} 0.5 mg/kg/day	ラット	体重増加の抑制、腎臓相対重量の増加など	飲料水	- μg/kg/day	MOE -	×
		吸入	無毒性量等 ^{*2} 0.88 mg/m ³	ラット	嗅上皮の萎縮、角膜の変性など	淡水	0.0004 μg/kg/day	MOE 130,000	
4	3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン (101-14-4)	経口	無毒性量等 ^{*2} 0.2 mg/kg/day	ラット	脾臓のヘモジデリン沈着、腎臓相対重量の増加など	飲料水・食物	- μg/kg/day	MOE -	×
			知-ブ ⁻ ファクター ⁻¹ 1.5 (mg/kg/day) ⁻¹	イヌ	膀胱の乳頭状移行上皮癌	淡水・食物	< 0.0018 μg/kg/day	MOE > 1,100 過剰発生率 < 2.7E-06	×
		吸入	無毒性量等 ^{*2} - mg/m ³	-	-	一般環境大気	- μg/m ³	MOE -	×
			エトリカ ⁻¹ - (μg/m ³) ⁻¹	-	-	室内空気	- μg/m ³	MOE -	×
5	ジプロモクロロメタン (124-48-1)	経口	無毒性量等 ^{*2} 2.1 mg/kg/day	ラット	肝細胞の変性	飲料水	4 μg/kg/day	MOE 53	
		吸入	無毒性量等 ^{*2} - mg/m ³	-	-	地下水	0.0004 μg/kg/day	MOE 530,000	
6	2,3-ジメチルアニリン (87-59-2)	経口	無毒性量等 ^{*2} 0.12 mg/kg/day	ラット	脾臓のヘモジデリン沈着	一般環境大気	- μg/m ³	MOE -	×
		吸入	無毒性量等 ^{*2} - mg/m ³	-	-	室内空気	3.8 μg/m ³	MOE -	×
7	2,4-ジメチルアニリン (95-68-1)	経口	無毒性量等 ^{*2} 0.2 mg/kg/day	ラット	肝臓重量の増加	飲料水	- μg/kg/day	MOE -	×
		吸入	無毒性量等 ^{*2} 0.54 mg/m ³	ラット	肝臓重量の増加、肝細胞のび漫性腫脹	地下水	< 0.00032 μg/kg/day	MOE > 63,000	
8	2,5-ジメチルアニリン (95-78-3)	経口	無毒性量等 ^{*2} 0.2 mg/kg/day	イヌ	肝臓の脂肪変性	一般環境大気	- μg/m ³	MOE -	×
		吸入	無毒性量等 ^{*2} - mg/m ³	-	-	室内空気	< 0.00016 μg/kg/day	MOE > 130,000	
9	2,6-ジメチルアニリン (87-62-7)	経口	無毒性量等 ^{*2} 1 mg/kg/day	ラット	自発運動低下、肝細胞肥大	飲料水	- μg/kg/day	MOE -	×
		吸入	無毒性量等 ^{*2} - mg/m ³	-	-	淡水	0.00068 μg/kg/day	MOE 29,000	

(参考資料1)

健康リスク初期評価結果一覧(23物質)

物質名 (CAS番号)	有害性の知見				ばく露評価		リスクの判定 ^{*3*4}	総合的な 判定 ^{*4*5}
	ばく露	リスク評価の指標 ^{*1}	動物	影響評価指標(エンドポイント)	ばく露の媒体	予測最大ばく露量・濃度		
10 3,4-ジメチルアニリン (95-64-7)	経口	無毒性量等 ^{*2} 1 mg/kg/day	ラット	肝臓肥大	飲料水	- μg/kg/day	MOE -	×
	吸入	無毒性量等 ^{*2} - mg/m ³	-	-	地下水	< 0.001 μg/kg/day	MOE > 100,000	
11 3,5-ジメチルアニリン (108-69-0)	経口	無毒性量等 ^{*2} 1 mg/kg/day	ラット	脾臓の重量増加や髄外造血、肝臓のヘモジデリン沈着や肝細胞肥大など	一般環境大気	- μg/m ³	MOE -	×
	吸入	無毒性量等 ^{*2} - mg/m ³	-	-	室内空気	< 0.00028 μg/kg/day	MOE > 360,000	
12 ジメチルスルホキシド (67-68-5)	経口	無毒性量等 ^{*2} 79 mg/kg/day	ラット	体重増加の抑制	一般環境大気	- μg/m ³	MOE -	×
	吸入	無毒性量等 ^{*2} 24 mg/m ³	ラット	鼻腔粘膜の変性	室内空気	< 2.4 μg/kg/day	MOE > 3,300	
13 テトラヒドロフラン (109-99-9)	経口	無毒性量等 ^{*2} 30 mg/kg/day	ラット	体重増加の抑制	一般環境大気	- μg/m ³	MOE -	×
	吸入	無毒性量等 ^{*2} 11 mg/m ³	マウス	肝臓相対重量の増加	室内空気	< 0.04 μg/kg/day	MOE > 75,000	
14 1,2,3-トリクロロプロパン (96-18-4)	経口	無毒性量等 ^{*2} 0.21 mg/kg/day 知-ブ ^ア ク ^ク - 7 (mg/kg/day) ⁻¹	ラット	肝臓重量の増加、前胃の過形成など	飲料水	- μg/kg/day	MOE -	×
			ラット	複数部位の腫瘍	淡水	0.0012 μg/kg/day	MOE 1,800 過剰発生率 8.4E-06	
	吸入	無毒性量等 ^{*2} 0.12 mg/m ³ エツリク ^ク - -(μg/m ³) ⁻¹	ラット	嗅上皮の変性	一般環境大気	- μg/m ³	MOE -	×
			-	-	室内空気	- μg/m ³	MOE -	×
15 1,3,5-トリクロロベンゼン (108-70-3)	経口	無毒性量等 ^{*2} 0.76 mg/kg/day	ラット	肝臓、甲状腺、腎臓の変性など	飲料水	- μg/kg/day	MOE -	×
	吸入	無毒性量等 ^{*2} 1.7 mg/m ³	ラット	鼻腔呼吸上皮の変性	地下水	< 0.0004 μg/kg/day	MOE > 190,000	
16 1,2,4-トリメチルベンゼン (95-63-6)	経口	無毒性量等 ^{*2} 10 mg/kg/day	ラット	肝臓相対重量の増加など	一般環境大気	0.0011 μg/m ³	MOE 150,000	
	吸入	無毒性量等 ^{*2} 2.2 mg/m ³	ラット	行動(神経系)への影響、気管支周囲の変性	室内空気	- μg/m ³	MOE -	×
17 1,3,5-トリメチルベンゼン (108-67-8)	経口	無毒性量等 ^{*2} 14 mg/kg/day	ラット	肝臓相対重量の増加など	飲料水	- μg/kg/day	MOE -	×
	吸入	無毒性量等 ^{*2} - mg/m ³	-	-	地下水	- μg/kg/day	MOE -	×
18 p-ニトロトルエン (99-99-0)	経口	無毒性量等 ^{*2} 4.3 mg/kg/day	ラット	雌の腎組織の変性、雌雄の脾臓の髄外造血亢進など	一般環境大気	2.3 μg/m ³	MOE -	×
	吸入	無毒性量等 ^{*2} - mg/m ³	-	-	室内空気	11 μg/m ³	MOE -	×
	経口	無毒性量等 ^{*2} 4.3 mg/kg/day	ラット	雌の腎組織の変性、雌雄の脾臓の髄外造血亢進など	飲料水・土壌	- μg/kg/day	MOE -	×
	吸入	無毒性量等 ^{*2} - mg/m ³	-	-	淡水・土壌	0.024 μg/kg/day	MOE 18,000	
	経口	無毒性量等 ^{*2} 4.3 mg/kg/day	ラット	雌の腎組織の変性、雌雄の脾臓の髄外造血亢進など	一般環境大気	0.0029 μg/m ³	MOE -	×
	吸入	無毒性量等 ^{*2} - mg/m ³	-	-	室内空気	- μg/m ³	MOE -	×

(参考資料1)

健康リスク初期評価結果一覧(23物質)

	物質名 (CAS番号)	有害性の知見				ばく露評価		リスクの判定 ^{*3*4}	総合的な 判定 ^{*4*5}
		ばく露	リスク評価の指標 ^{*1}	動物	影響評価指標(エンドポイント)	ばく露の媒体	予測最大ばく露量・濃度		
19	ピレン (129-00-0)	経口	無毒性量等 ^{*2} 7.5 mg/kg/day	マウス	肝臓及び腎臓の相対重量増加、雌の腎症	飲料水	- μg/kg/day	MOE -	×
		吸入	無毒性量等 ^{*2} - mg/m ³	-	-	地下水	< 0.00024 μg/kg/day	MOE > 3,100,000	
20	フタル酸ジアルキルエステル (131-17-9)	経口	無毒性量等 ^{*2} 3.6 mg/kg/day	ラット	肝臓組織の変性	一般環境大気	0.006 μg/m ³	MOE -	×
		吸入	無毒性量等 ^{*2} - mg/m ³	-	-	室内空気	- μg/m ³	MOE -	×
21	プロモジクロロメタン (75-27-4)	経口	無毒性量等 ^{*2} 0.61 mg/kg/day	ラット	肝臓の脂肪変性	飲料水	1.2 μg/kg/day	MOE 10	
		吸入	無毒性量等 ^{*2} 0.17 mg/m ³	マウス	尿管の変性など	地下水	0.0008 μg/kg/day	MOE 15,000	
22	4,4'-メチレンジアニリン (101-77-9)	経口	無毒性量等 ^{*2} 0.9 mg/kg/day	ラット	肝臓の脂肪変性や腫脹など	一般環境大気	- μg/m ³	MOE -	×
		吸入	無毒性量等 ^{*2} 0.52 mg/m ³	ラット	眼の光受容細胞の変性など	室内空気	< 0.0024 μg/kg/day	MOE > 7,500	
23	o-メトキシフェノール (95-05-1)	経口	無毒性量等 ^{*2} - mg/kg/day	-	-	飲料水・食物	- μg/kg/day	MOE -	×
		吸入	無毒性量等 ^{*2} - mg/m ³	-	-	地下水・食物	< 0.0025 μg/kg/day	MOE -	×

(注1) リスク評価の指標：本評価は基本的に安全サイドに立ったスクリーニングとして実施していること、情報の質、量は化学物質により大きく異なることから、化学物質間の相対的な毒性強度を比較するような場合には、この数値を単純に使用するのではなく、更なる詳細な検討を行うことが必要。

(注2) 無毒性量等：長期間の連続ばく露に補正したNOAEL又はNOAEL相当(LOAELを10で除した場合等)の値。

(注3) MOE：無毒性量等を予測最大ばく露量、あるいは予測最大ばく露濃度で除した値。但し、無毒性量等を動物実験から設定した場合には10で除し、さらにヒトで発がん作用があると考えられる場合には最大10で除して算出する。また、無毒性量等を発がん性から設定した場合には原則10で除して算出する。

(注4) : 現時点では作業は必要ない、 : 情報収集に努める必要がある、 : 詳細な評価を行う候補、 × : 現時点ではリスクの判定はできない。

- : 無毒性量等が設定できなかった、あるいは予測最大ばく露量が得られなかった場合、MOE等の算出ができなかった場合、(-) : 評価の対象外、あるいは評価を実施しなかった場合を示す。

(注5) リスク評価の指標が設定できない場合やばく露情報が把握されていないためにMOEやがんの過剰発生率が算出できず、リスクの判定ができなかった場合でも、関連情報から情報収集等の必要性について推定できた場合には、健康リスク評価分科会による総合的な判定により下記の通り分類した。

() : 情報収集等を行う必要性は低いと考えられる、 () : 情報収集等の必要があると考えられる。

(注6) リスクの判定(経口ばく露)が複数の区分にまたがった物質：環境中への排出量や分配割合、検出状況などを考慮した。

3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン

(注7) 経口ばく露及び吸入ばく露の無毒性量等が設定できなかった物質：有害性については、本物質を主成分とする物質の情報などを考慮した。

o-メトキシフェノール

(注8) 吸入ばく露の無毒性量等が設定できなかった物質：吸入ばく露の無毒性量等として、経口ばく露の無毒性量等から換算した値を参考とした。

3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン、ジプロモクロロメタン、2,3-ジメチルアニリン、2,5-ジメチルアニリン、2,6-ジメチルアニリン、

3,4-ジメチルアニリン、3,5-ジメチルアニリン、1,3,5-トリメチルベンゼン、p-ニトロトルエン、ピレン、フタル酸ジアルキルエステル

(注9) 予測最大ばく露量が得られなかった物質：局所地域のばく露量や化管法による届出排出量をもとにした推定濃度などを考慮した。

1,2,4-トリメチルベンゼン、1,3,5-トリメチルベンゼン

(注10) 予測最大ばく露濃度が得られなかった物質：局所地域のばく露濃度や大気中での半減期、媒体別分配割合の予測結果、生産量や排出量などを考慮した。

アクリル酸2-ヒドロキシエチル、アクリル酸ブチル、3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン、ジプロモクロロメタン、2,4-ジメチルアニリン、

2,5-ジメチルアニリン、2,6-ジメチルアニリン、3,4-ジメチルアニリン、3,5-ジメチルアニリン、ジメチルスルホキシド、1,2,3-トリクロロプロパン、

フタル酸ジアルキルエステル、プロモジクロロメタン、4,4'-メチレンジアニリン、o-メトキシフェノール